

『小学算数』 1 年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：122時間 予備時間：14時間（標準時数：136時間）

月	3学期制	2学期制	単元（ページ）	指導時数	指導内容	用語・記号	領域		
4月 (8時間)	1学期	前期	ともだち P. 2~7	4	観点に応じたものの集合づくり 集合の要素を1対1に対応させる（相等，大小）		A		
			1 10までのかず P. 8~19	9	1から10までの数について 具体物→半具体物→数字 数の表し方と数字，数詞の唱え方，数え方 数の系列と大小 音の数を数える 0の意味（減少して0になる，空集合）		A		
2 なんばんめ P. 20~22			2	順序数で位置を表す（前後，左右，上下） 順序数と集合数の対比		A ・ C			
かずをみつけよう P. 23			1	身の回りの数探し		A			
3 いくつといくつ P. 24~29			6	4~10の数の合成と分解 10の補数関係		A			
4 あわせていくつ ふえるといくつ P. 30~41			9	お話づくり，加法の意味 加法の用いられる場（合併，増加） (1位数)+(1位数)=(1位数または10) 式の意味（センテンス型，フレーズ型） 計算カードによる加法の習熟 0を含む加法	たしざん しき +，=	A ・ D			
5 のこりはいくつ ちがいはいくつ P. 42~53			9	お話づくり，減法の意味 減法の用いられる場（求残，求補，求差） (10または1位数)-(1位数)=(1位数) 計算カードによる減法の習熟 0を含む減法	ひきざん -	A ・ D			
6 かずをせいりしよう P. 54~55			2	いくつかの種類のを絵や図を用いて整理する 整理した結果から特徴をよみとる		D			
9月 (12時間)			2学期	後期	7 かたちあそび P. 58~61	5	身の回りの立体を使って遊ぶ 立体図形の特徴となかま分け（面に着目） 立体を構成する面としての平面図形の素地		C
					8 10よりおおいかず P. 62~72	8	20までの数の構成，よみ方，表し方，数系列， 大小，順序 2とび，5とびの数え方 20までの数の合成・分解 10+(1位数)の加法と逆の減法 簡単な2位数の加法，減法		A
	たすのかな ひくのかな ① P. 74~75	2			加法，減法の演算決定		A ・ D		
10月 (4時間)									

月	3学期制	2学期制	単元 (ページ)	指導 時数	指導内容	用語・記号	領域
10月 (12時間)	2学期	前期	9 どちらがながい P. 76~79	4	測定の素地 長さの直接比較 長さの間接比較 (テープで長さを抽出) 長さの任意単位による比較		B
			10 ふえたりへったり P. 81~85	3	加法と減法の組み合わせによる3口の計算		A ・ D
			11 たしざん P. 87~96	9	(1位数)+(1位数)=十何(繰り上がりあり)の 計算(加数分解, 被加数分解) 加法の問題づくり 計算カードでの練習		A ・ D
11月 (16時間)		12 どちらがおおい どちらがひろい P. 98~101	5	かさの直接比較, 間接比較 任意単位によるかさの数値化と比較 広さの直接比較 任意単位による広さの比較		B	
		13 ひきざん P. 103~112	9	十何-(1位数)=(1位数)(繰り下がりあり)の 計算(減加法, 減々法) 減法の問題づくり 計算カードでの練習		A ・ D	
		ずをつかってかんがえよう P. 114~117	4	順序数を含む加法, 減法 間接加法, 間接減法(1対1対応) 求大, 求小		D	
12月 (8時間)		後期	14 かたちづくり P. 120~123	3	平面図形を用いた構成となかま分け 色板の操作による形の変化 色板, ひごを用いての形の構成		C
1月 (12時間)		15 20より大きいかず P. 125~138	11	100までの数の構成, よみ方, 表し方, 数系列, 大小, 順序 位取り記数法, 空位の0の意味 数表, 数直線の見方 100をこえる数(120程度まで)の数系列, 大小, 順序		一の位 十の位 百	A
		2月 (16時間)	16 いまなんじ P. 140~142	3	時刻・時間の意味 何時, 何時半の時計のよみ方 何時何分の時計のよみ方		B
			17 たしざんとひきざん P. 144~149	6	10を単位とした2位数の加法, 減法 繰り上がりのない(2位数)+(1位数)の計算 繰り下がりのない(2位数)-(1位数)の計算		A
	たすのかな ひくのかな② P. 150~151		2	加法, 減法の演算決定		A ・ D	
	18 まとめてかぞえる P. 152~154		2	数をまとめて数える方法 具体物の分け方(包含除, 等分除の素地)		A ・ D	
3月 (8時間)	3学期	1年のまとめ P. 155~159	4	1年の学習内容の総復習			

『小学算数』 2 年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：160時間 予備時間：15時間（標準時数：175時間）

【上巻】 指導時数：72時間 予備時間：13時間

月	3学期制	2学期制	単元（ページ）	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
4月 (15時間)	1学期	前期	1 ひょうとグラフ 時こくと時間 町たんけん P. 3～11	7	店の数を調べ、1次元の表に表す ○を用いたグラフ 時刻、時間の意味とその区別 日、時、分の関係	時こく、時間 1時間 1分間 午前、午後、 正午	B ・ D
			2 たし算 たし算のしかたをくふうしよう P. 13～24	9	2位数と1、2位数の加法計算 加法の筆算形式 加法の交換性（検算に利用）	筆算	A
3 ひき算 ひき算のしかたをくふうしよう P. 25～36			9	2位数から1、2位数をひく減法計算 減法の筆算形式 加法と減法の関係（検算に利用）		A ・ D	
4 長さの単位 長さをはかるう P. 39～49			9	任意単位→共通単位による測定 長さの単位 cm, mm 30cmものさしによる測定、直線の作図 長さの加法、減法	センチメートル cm ミリメートル mm 単位 直線	B	
5月 (20時間)			5 1000までの数 100より大きい数を あらわそう P. 51～62	9	数え方の工夫（十、百を単位にして数える） 千以下の数の構成、表し方、よみ方、数系列、 大小、順序 十を単位とした加法、減法 何十＋何十、百何十一何十	百の位 千 >, <	A
6月 (20時間)			6 三角形と四角形 形に名前をつけよう P. 65～71	6	三角形、四角形の意味と弁別 三角形、四角形の構成	三角形 四角形	C
			図をつかって考えよう P. 72～73	2	加法、減法の場面を図や式で表す		D
7月 (10時間)			7 水のかさ 水のかさをはかるう P. 75～85	8	任意単位→共通単位による測定 かさの単位 L, dL, mL ますによる測定 かさの加法、減法	リットル L デシリットル dL ミリリットル mL	B
9月 (15時間)	2学期		8 たし算とひき算の筆算 筆算のしかたをさらに考えよう P. 87～105	13	(2位数) + (1, 2位数) = (3位数)の計算 (3位数) - (1, 2位数) = (2位数)の計算 簡単な場合の3位数と2位数などの加法、減法 ()を使った加法、減法		A ・ D
10月 (5時間)							

【下巻】 指導時数：88時間 予備時間：2時間

月	3学期制	2学期制	単元（ページ）	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
10月 (15時間)	2学期		9 かけ算 (1) 新しい計算のしかたを考えよう P. 3～17	18	乗法の意味, 乗法の用いられる場 乗法の式の意味 乗法の答えの求め方 乗法九九の構成と適用 2の段, 5の段, 3の段, 4の段 乗法の問題づくり	かけ算, × 九九	A ・ D
11月 (20時間)			10 かけ算 (2) 新しい九九を考えよう P. 19～33	18	乗法九九の構成と適用 6の段, 7の段, 8の段, 9の段, 1の段 身の回りで乗法九九が適用できるものを探す 倍の意味	ばい	A ・ D
12月 (10時間)			11 長方形と正方形 形をしらべよう P. 35～44	10	直角の意味 長方形, 正方形, 直角三角形の意味と構成, 弁別 方眼紙を用いての作図 長方形, 直角三角形の敷きつめ	直角 辺, 頂点 長方形 正方形 直角三角形	C
1月 (15時間)	3学期	後期	12 九九のひょう 九九のきまりを見つけよう P. 46～55	7	九九の表の構成 九九の表での積の並び方 乗法に関して成り立つ性質 乗法の交換法則 簡単な2位数の乗法 1つの数をいろいろな数の積とみる 九九を応用して答えを見つける		A ・ D
			どんなしきになるか考えよう P. 56～57	1	加法, 乗法の演算決定		D
13 長い長さ 長い長さはかろう P. 59～66			6	長さの単位 m 1mものさしによる測定 1mの量感 長さの加法, 減法	メートル, m	B	
分けた大きさのあらわし方を 考えよう P. 68～69			2	分数の素地	二分の一, 1/2, 四分の一, 1/4, 分数	A	
2月 (20時間)			14 10000までの数 1000より大きい数をあらわそう P. 71～83	11	1万以下の数の構成, 表し方, よみ方, 数系列, 大小, 順序 数の多面的な見方 百を単位にした加法, 減法	千の位 1万	A
			15 はこの形 はこの形をしらべよう P. 85～91	5	面の意味 箱の形, さいころの形についての構成, 要素, 基本的性質 箱づくり	面 辺 頂点	C
3月 (10時間)			16 もんだいの考え方 図やしきをつかって考えよう P. 93～101	7	□の使い方 減法逆減法, 減法逆加法, 加法逆減法 加法と減法の相互関係 逆思考の求小, 求大		D
	2年のまとめ P. 104～107	3	2年の学習内容の総復習				

『小学算数』 3 年 年間指導計画 (略案)

年間指導時数：163時間 予備時間：12時間 (標準時数：175時間)

【上巻】 指導時数：74時間 予備時間：11時間

月	3学期制	2学期制	単元 (ページ)	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
4月 (15時間)	1学期	前期	1 かけ算 かけ算のきまりを見つけよう P. 3~15	9	0の乗法 九九表を用いて乗法の性質を調べる (乗数が1ずつ増減するときの積の増減) 交換法則・結合法則・分配法則 10の乗法 何十, 何百×1位数	等号	A
			2 円と球 まるい形を調べよう P. 17~29	9	円の意味 円の作図 球の意味 コンパスを利用した図形や模様の作図 身の回りで円や球の形のものを探す	円, 中心, 半径, 直径 球, 中心, 半径, 直径	C
3 たし算とひき算 筆算のしかたを考えよう P. 31~47			12	(3位数)+(3, 2, 1位数)の計算 (4位数)+(4位数)の計算 (3位数)-(3, 2位数)の計算 (4位数)-(4位数), (千いくつ)-(3位数)の計算		A	
暗算で計算しよう① P. 48			1	2位数の加法と逆の減法の暗算		A	
6月 (20時間)			4 わり算 新しい計算のしかたを考えよう P. 49~61	9	除法の意味 (等分除, 包含除) 除数の段の九九を使って商を見つける 除法の問題づくり 1や0の除法 倍を除法で求める	÷, わり算	A ・ D
7月 (10時間)			5 ぼうグラフ 大きさをグラフに表そう P. 63~76	11	正の字を使って記録を整理する 1次元の表をつくる 棒グラフのよみ方, かき方 (1目盛り1, 2, 5, 10) 2次元の表のよみ方, かき方	ぼうグラフ	D
			6 時間の計算と短い時間 時こくや時間のもとめ方を 考えよう P. 77~85	7	簡単な時刻, 時間を時計, 数直線を使って求める 時間の単位 秒 10秒の量感	秒	B
9月 (15時間)			2学期	後期	7 大きい数 1000より大きい数を表そう P. 87~99	9	1億未満の数の構成, 表し方, よみ方, 数系列, 大小, 順序 万を単位とした加法, 減法 不等号を使った大小の表し方 1億 10倍, 100倍, 10でわった数
	8 あまりのあるわり算 あまりのあるわり算のしかたを 考えよう P. 101~111	6			九九1回適用で余りのある除法 余りと除数との大小関係 答えの確かめ方	あまり わりきれ わりきれない	A
10月 (5時間)			活用 P. 112~113	1	棒グラフのよみとり, 活用		

【下巻】 指導時数：89時間 予備時間：1時間

月	3学 期制	2学 期制	単元（ページ）	指導 時数	指導内容	用語・記号	領域	
10月 (15時間)	2学期		9 長さ 長い長さを表そう P. 3~11	7	巻き尺の仕組みと使い方 道のり、きよりの意味 長さの単位 km 道のりの計算	道のり きより キロメートル Km	B	
			10 かけ算の筆算 (1) かけ算のしかたをくふうしよう P. 13~27	11	(2, 3位数) × (1位数) の計算 乗法の筆算形式 倍の計算		A	
11月 (20時間)		どんな式になるか考えよう P. 29~30	2	加減の演算決定 乗除の演算決定		D		
		11 小数 1より小さい数を表そう P. 31~51	13	小数の意味, 小数第一位までの数の構成, 表し方, よみ方, 数系列, 大小 小数の多面的な見方 小数の加法, 減法と筆算形式	小数 小数点 小数第一位	A		
		たし算とひき算のきまりを 考えよう P. 52~55	2	加法の交換法則, 加法の逆演算 加法, 減法の結合法則		A		
		わり算の式について考えよう P. 56	1	式(除法)の意味の説明, 表現		D		
12月 (10時間)		12 重さ ものの重さをはかる P. 57~68	8	重さの意味と測定の意味 直接比較, 間接比較, 任意単位→共通単位による測定 重さの単位 g, kg, t 秤の目盛りのよみ方, 測定 重さの量感, 重さの加法, 減法	グラム, g キログラム, kg トン, t	B		
		単位について調べよう P. 69	1	既習単位の関係の考察		B		
1月 (15時間)		後期		13 三角形と角 三角形と角を調べよう P. 71~84	11	二等辺三角形, 正三角形の意味(定義)及び 基本的性質 コンパス, 円での作図 角の意味, 角の大小 折り紙からの正三角形の構成	二等辺三角形 正三角形 角	C
				わり算のしかたをさらに 考えよう P. 85~86	2	簡単な除法 (2位数) ÷ (1位数)		A
2月 (20時間)	14 分数 分数の表し方を調べよう P. 87~100		10	分数(分母, 分子)の意味, 表し方, よみ方, 数系列, 大小 分数と小数の相互関係 1/10=0.1 同分母分数の加法(和が1以下), 減法(被減数 が1以下)	分数 分母, 分子 1/10の位	A		
	暗算で計算しよう② P. 101		1	(2位数) × (1位数) の暗算		A		
	15 かけ算の筆算 (2) かけ算の筆算のしかたをさらに 考えよう P. 103~113		8	何十をかける計算 (2, 1位数) × (2位数) の計算 (3位数) × (2位数) の計算 2位数をかける乗法の筆算形式		A		
	図を使って考えよう P. 114		1	数量の関係を図に表して考察する		D		
	16 □を使った式 □を使った式で表そう P. 115~120		4	数量関係を□を用いた式に表し, □にあてはまる 数を求める(加法, 減法, 乗法)		D		
	3月 (10時間)		17 そろばん そろばんで計算しよう P. 121~124	3	そろばんによる数の表し方 玉のおき方, とり方 簡単な加法, 減法(加数, 減数3位数まで)		A	
活用 P. 126~127			1	倍の考え方を活用する				
3年のまとめ P. 128~131			3	3年の学習内容の総復習				

『小学算数』 4 年 年間指導計画 (略案)

年間指導時数：165時間 予備時間：10時間 (標準時数：175時間)

【上巻】 指導時数：79時間 予備時間：6時間

月	3学期制	2学期制	単元 (ページ)	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
4月 (15時間)	1学期	前期	1 大きい数 千万より大きい数を表そう P. 3~16	9	億, 兆の単位による数の構成, よみ方, 表し方, 大小 億, 兆を単位とした加法, 減法 10倍, 100倍, 1/10にした数 十進位取り記数法の意味とよさ	1億, 1兆	A
			2 わり算 (1) わり算のしかたをくふうしよう P. 17~33	11	何十, 何百を1位数でわる計算 (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) の計算 除法の筆算形式 (2, 3位数) ÷ (1位数) = (3, 2位数) の計算 (2, 3位数) ÷ (1位数) の暗算	和, 差, 積, 商	A
3 角と角度 角の大きさをはかろう P. 35~49			10	量としての角の意味, 回転によってできる角 角の単位 度 分度器の構造, 使い方 角の測定, 計算で角を求める, 作図 1辺と両端の角がわかっている三角形の作図	度, °	B	
4 およその数 およその数で表そう P. 51~61			8	概数を用いることの意味とその使い方 四捨五入による概数の求め方 四捨五入による概数のもとの数の数範囲 概数の利用とグラフ	がい数, 約四捨五入以上, 以下未満	A	
どんな計算になるか考えよう P. 62~63			1	場面に応じた適切な立式 (演算決定)		A	
5 折れ線グラフ 変わり方をグラフに表そう P. 65~78			10	折れ線グラフの特徴, よみ方 2本の折れ線グラフ 折れ線グラフのかき方 身近な事象を調べて折れ線グラフに表す	折れ線グラフ	D	
6 小数 小数のしくみを考えよう P. 79~95			12	小数第三位までの数の構成, 表し方, よみ方, 数系列, 大小 小数の加法的意味と乗法的意味 小数の多面的な見方 小数第二位までの加法, 減法と筆算形式	1/100の位 1/1000の位 小数第二位 小数第三位	A	
そろばん P. 96~98			2	大きい数 (億, 兆), 小さい数 (小数第二位まで) の表し方 そろばんによる加法, 減法		A	
7 四角形 いろいろな四角形を調べよう P. 101~123			15	2直線の垂直, 平行関係の意味 (定義), 基本的性質, 作図 平行線がほかの直線に交わるときの角の大きさ 平行四辺形, ひし形, 台形の意味 (定義), 基本的性質, 作図, 構成 四角形の対角線の交わり方	垂直, 平行 台形 平行四辺形 ひし形 対角線	C	
10月 (6時間)			2学期	活用 P. 124~125	1	折れ線グラフのよみとり	

【下巻】 指導時数：86時間 予備時間：4時間

月	3学期制	2学期制	単元（ページ）	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
10月 (15時間)	2学期	後期	8 わり算 (2) わり算の筆算のしかたをさらに考えよう P. 3～21	10	何十、何百でわって商が1位数になる計算 (2, 3位数) ÷ (2位数) = (1位数) の計算と筆算形式 (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) の計算と筆算形式 仮商の見積もり方, 修正の仕方 (商を減らす方法と四捨五入による方法) 除法に関して成り立つ性質		A
			倍の計算をしよう P. 22～23	2	倍の計算 (比の第一用法, 第三用法)		A
			図を使って考えよう P. 24	1	問題場面を図で表して考える		D
9 式と計算 計算のきまりを調べよう P. 25～38			9	2段階の関係を, () を用いて総合式に表す 四則混合式の計算順序 (乗除先行) 分配法則, 交換法則, 結合法則 (既習の計算範囲まで)		D	
計算のしかたを考えよう P. 40～41			2	桁数の多い加減乗除の計算		A	
がい数で計算しよう P. 42～47			3	概数を用いた見積もり (和, 差, 積, 商)	がい算	A	
10 整理のしかた 表に整理して表そう P. 49～56			5	2つの観点から資料を分類整理して, 2次元の表にまとめる 身の回りの事象を調べて2次元の表に整理する		D	
11 分数 分数のしくみを考えよう P. 57～71			11	分数の表し方 真分数, 仮分数, 帯分数 仮分数と帯分数の相互関係 大きさの等しい分数 同分母分数の加法, 減法 (帯分数含む)	真分数 仮分数 帯分数	A	
12 面積 広さを表そう P. 73～90			12	面積の意味 長方形, 正方形の面積の求め方 求積公式 面積の単位 cm^2 , m^2 , a, ha, km^2 とその相互関係 面積の量感	面積 平方センチメートル, cm^2 平方メートル, m^2 アール, a ヘクタール, ha 平方キロメートル, km^2	B	
13 小数のかけ算とわり算 小数のかけ算とわり算のしかたを考えよう P. 91～107			11	小数×整数 (整数は1, 2位数) の計算と筆算形式 積の小数点, 末位の0の処理 小数÷整数 (整数は1, 2位数) の計算と筆算形式 わり切れる場合とわり切れない場合 (商と余りを求める, わり進む) 小数倍		A	
2月 (20時間)	3学期	後期	どのように変わるかな P. 108～113	5	表を用いて変わり方を調べる (和一定, 差一定, 商一定) 数量の関係を□, △などを用いて表す		D
14 直方体と立方体 いろいろな箱の形を調べよう P. 115～132			11	直方体, 立方体の意味 (定義) 及び基本的性質, 構成要素 平面の意味 (定義) 見取図, 展開図の見方, かき方 辺と面の垂直・平行関係 平面, 空間上 (二, 三次元) の位置の表し方	直方体 立方体 平面 見取図 展開図	C	
活用 P. 134～135			1	概数による見積もり 計算のくふうを活用する			
3月 (10時間)			4年のまとめ P. 136～139	3	4年の学習内容の総復習		

『小学算数』 5 年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：155時間 予備時間：20時間（標準時数：175時間）

【上巻】 指導時数：74時間 予備時間：11時間

月	3学期制	2学期制	単元（ページ）	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
4月 (15時間)	1学期	前期	1 図形の角と合同 重なる形と図形の角を調べよう P. 3～23	15	図形の合同の意味（定義）、性質、作図 三角形の3つの角の大きさの和 多角形（四角形、五角形、六角形、七角形など） の内角の和	合同 対応する頂点 対応する辺 対応する角 多角形	C
			数のしくみを調べよう P. 24～27	3	小数を10倍、100倍、1/10、1/100にした数と 小数点の移動 十進位取り記数法のまとめ		A
2 小数のかけ算 小数をかける計算のしかたを 考えよう P. 29～41			9	小数をかける意味 (整数)×(小数)、(小数)×(小数)の計算と筆算 形式(乗数、被乗数が小数第二位まで) 乗数の大きさと積の大小関係		A	
計算のきまりについて考えよう P. 42～44			3	辺の長さが小数の場合でも求積公式が 用いられること 交換法則、結合法則、分配法則(小数)		A	
3 小数のわり算 小数でわる計算のしかたを 考えよう P. 45～61			13	小数でわる意味 (整数)÷(小数)、(小数)÷(小数)の計算と 筆算形式 わり切れる場合、わり切れない場合(わり進む、 商と余りを求める、商を概数で求める) 除数の大きさと商の大小関係 小数倍の三用法		A	
図を使って考えよう P. 62～63			1	小数倍の場面で図を使って考える		A	
4 体積 直方体や立方体のかさを表そう P. 65～81			12	体積の意味 体積の単位 cm^3 、 m^3 とその相互関係 直方体、立方体の体積の求め方、求積公式 複雑な形の体積 入れものにはいるかさ(容積)	体積 立方センチメ ートル、 cm^3 立方メートル、 m^3 内り、容積	B ・ D	
5 平均 ならした大きさを表そう P. 83～91			7	平均の意味とその求め方 平均の利用	平均	B	
6 単位量あたりの大きさ こみぐあいなどの比べ方を 考えよう P. 93～103			6	単位量あたりの考え方 こみぐあい、とれ具合、単価、人口密度	人口密度	B	
7月 (10時間)			2学期	後期	変わり方を調べよう P. 104～109	4	ともなって変わる2量の関係(差が一定、 商が一定) 比例の意味
10月 (5時間)	活用 P. 110～111	1			日常の場面で、小数の計算を活用する		

【下巻】 指導時数：81時間 予備時間：9時間

月	3学 期制	2学 期制	単元（ページ）	指導 時数	指導内容	用語・記号	領域
10月 (15時間)	2学 期		7 図形の面積 面積の求め方を考えよう P. 3～25	14	平行四辺形，三角形，台形，ひし形の面積の 求め方と公式 一般の四角形の面積の求め方 多角形を三角形に分割して面積を求める 方眼を使っておよその面積を求める	底辺，高さ 上底，下底	B ・ D
11月 (20時間)			8 整数の性質 整数の性質を調べよう P. 27～41	9	偶数，奇数の意味とその分け方 倍数，公倍数，最小公倍数の意味とその求め方 約数，公約数，最大公約数の意味とその求め方	偶数，奇数 倍数，公倍数 最小公倍数 約数，公約数 最大公約数	A
12月 (10時間)			9 分数 分数の計算のしかたを考えよう P. 43～65	17	等しい大きさの分数 約分の意味とその仕方 分数の大小関係，通分の意味とその仕方 異分母分数の加法，減法（帯分数含む） (整数)÷(整数)の商を分数で表す 分数倍 分数と小数，整数の相互関係	約分 通分	A
1月 (15時間)	3学 期	後 期	10 割合とグラフ 比べ方を考えてグラフに表そう P. 67～87	16	割合の意味とその求め方 (割合)=(くらべる量)÷(もとにする量) 百分率，歩合の意味と表し方 割合を使う問題 帯グラフ，円グラフの意味，よみ方，表し方	割合 パーセント，% 百分率，割， 歩合 帯グラフ 円グラフ	D
2月 (20時間)			11 分数のかけ算とわり算 分数のかけ算とわり算の しかたを考えよう P. 89～95	5	(分数)×(整数)の意味と計算 (分数)÷(整数)の意味と計算		A
			12 正多角形と円 円をくわしく調べよう P. 97～112	10	折り紙で正多角形をつくる 正多角形の意味 円を使った正多角形の作図 円周，円周率(3.14)の意味 円周の求め方，公式	円周 円周率	C ・ D
			3月 (10時間)	13 角柱と円柱 柱の形を調べよう P. 113～123	6	角柱，円柱の意味と基本的性質，構成要素， 見取図，展開図	立体， 角柱，円柱 底面，側面
活用 P. 125～127				1	表やグラフなどの統計資料を活用する		
			5年のまとめ P. 128～131	3	5年の学習内容の総復習		

『小学算数』 6 年 年間指導計画（略案）

年間指導時数：151時間 予備時間：24時間（標準時数：175時間）

【上巻】 指導時数：73時間 予備時間：12時間

月	3学期制	2学期制	単元（ページ）	指導時数	指導内容	用語・記号	領域		
4月 (15時間)	1学期	前期	1 対称な図形 ぴったり重なる形を調べよう P. 3～17	12	線対称・対称の軸の意味及び基本的性質，作図 対応する点，辺，角 線対称の性質に着目して図形を考える 点対称・対称の中心の意味及び基本的性質，作図 点対称の性質に着目して図形を考える	線対称 対称の軸 対応する点， 辺，角 点対称 対称の中心	C		
			2 速さ 速さを表そう P. 19～31	8	速さの意味，表し方，求め方 仕事量	時速 分速 秒速	B		
5月 (20時間)			3 分数のかけ算 分数をかける計算のしかたを 考えよう P. 33～47	10	(分数)×(分数)の意味と計算（帯分数含む） 乗数の大きさと積の大小関係 辺の長さが分数の場合でも求積公式が 用いられること 計算法則（交換，結合，分配），3口の計算		A		
6月 (20時間)			4 分数のわり算 分数でわる計算のしかたを 考えよう P. 49～67	14	(分数)÷(分数)の意味と計算（帯分数含む） 除数の大きさと商の大小関係 時間を分数で表して時速を求める 逆数の意味（定義） 逆数を利用して乗法に統合する 割合の問題場面への分数の適用	逆数	A		
			どんな式になるか考えよう P. 68～69	2	分数の乗法，除法の演算決定		A		
			およその面積を考えよう P. 70～71	1	概形から面積を求める		B		
			7月 (10時間)	5 円の面積 円の面積の求め方を考えよう P. 73～81	5	円の面積の求め方，求積公式		B	
9月 (15時間)			2学期	後期	6 文字の式 文字を使った式に表そう P. 83～89	6	数量の関係を一つの文字を用いた式で表す 数量の関係を二つの文字を用いた式で表す 文字が表す数量のよみ方 文字を用いた式の文字にあてはまる数を求める		D
					7 立体の体積 立体の体積の求め方を考えよう P. 91～99	5	底面積の意味 角柱（三角柱，四角柱）の体積の求め方 円柱の体積の求め方		B
					およその体積を考えよう P. 100	1	概形から体積を求める		B
	8 比 2つの数で割合を表そう P. 101～113	8			比の意味，比の値の求め方 等しい比の求め方 等しい比の性質を利用して数量を求める	比の値	D		
	10月 (5時間)	活用 P. 116～117			1	日常の場面で既習事項を活用する 論理的な思考			

【下巻】 指導時数：78時間 予備時間：12時間

月	3学期制	2学期制	単元（ページ）	指導時数	指導内容	用語・記号	領域
10月 (15時間)		2学期	9 図形の拡大と縮小 形が同じで大きさのちがう 図形を調べよう P. 3～16	11	拡大図・縮図の意味及び基本的性質、かき方 (方眼を用いて、頂点を中心として) 縮尺の意味、表し方、用い方 縮図を利用した概測	拡大する 縮小する 拡大図、縮図 縮尺	C
			10 比例と反比例 2つの量の変わり方を調べよう P. 17～35	11	比例の意味 比例の関係を表す式 $y=(きまった数) \times x$ 比例の関係を表すグラフの特徴、よみ方、かき方 反比例の意味 反比例の関係を表す式 $y=(きまった数) \div x$ 反比例の関係をグラフに表す	比例 反比例	D
			計算のしかたをくふうしよう P. 38～42	4	小数、分数の混合計算 整数、小数、分数の混合計算 (加減乗除) 整数や小数を含む乗除を分数の乗法にして考える		A
			11 場合の数 ならび方や組み合わせ方を 調べよう P. 43～55	7	順列、組み合わせを樹形図や表を用いて求める 落ちや重なりがないように分類整理して、順序よく列挙する		D
11月 (20時間)			12 記録の整理 記録のちらばりぐあいを表そう P. 57～64	7	数直線を使って記録のちらばり具合を調べる 度数分布表の見方、表し方 柱状グラフの特徴とそのよみ方、表し方 柱状グラフから資料の特徴をよみとる	柱状グラフ	D
			13 メートル法 単位のしくみを調べよう P. 65～74	8	長さ、面積、体積の単位とその相互関係 重さの単位とその関係、重さの単位 mg 体積の単位と水の重さの関係 メートル法のしくみ	キロリットル、 kl ミリグラム、 mg	B
12月 (10時間)			活用 P. 76～77	1	割合の考え方を活用する		
1月 (15時間)		後期	マテマランドの探険 P. 78～101	16	小学校算数の学習内容を使っているいろいろな課題に取り組む (パズルコース) ・金貨を探せ! ・何本残っているかな ・象とふしぎなはかり ・整理して推理しよう ・うまくはかるう ・ベントミノ ・1 位になるには (歴史コース) ・エジプト分数ってなあに? ・1から40までの数をたすと… ・地球のまわりの長さを ・ふしぎな数の三角形 はかった男 ・長方形を正方形で分けよう ・和算 油分け (ふしぎコース) ・表も裏もない輪 ・チェスぼんの部屋 ・1m外側の長さは… ・パイパイ、イバーニ! ・しかくは簡単 安全錠前 ・増え方のふしぎ		
			6年のまとめ P. 102～111	12	小学校算数の学習内容の総復習 ・数と計算 ・量と測定 ・図形 ・数量関係		
			もうすぐ中学生 P. 118～119	1	算数の学習を発展させた中学数学で学ぶ内容の一部を知る		
2月 (20時間)		3学期					
3月 (10時間)							